

# 第55回通常総代会 議案書

と き：令和5年6月29日（木）午後1時30分

と ころ：北九州市小倉北区馬借一丁目2番1号

ホテルクラウンパレス小倉

3階「ダイヤモンドホール」

**交通災害共済**

まさかの交通事故に備えませんか

年間 **500円** の掛金

1か月で換算するとわずか42円程度

500円の安心お守り

交通事故でご自身がケガをしたときに支払われる共済制度です

1人3口加入で

1年間の掛金 1口500円で **最高120万円**が

**最高 360万円保障!**

（この議案書は総代会へご持参ください）

## 議事次第

1. 開会のことば

2. 理事長あいさつ

3. 議長選出

4. 議事録署名人選出、書記任命、議事運営委員選出

5. 議 事

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| 第一号議案 | 令和4年度活動報告承認の件           |
| 第二号議案 | 令和4年度決算報告及び剰余金処分(案)承認の件 |
| 第三号議案 | 令和5年度活動方針決定の件           |
| 第四号議案 | 令和5年度予算決定・役員報酬承認の件      |
| 第五号議案 | 規約の一部改正について             |
| 第六号議案 | 令和5年度役員選任(補充)の件         |
| 第七号議案 | 議案議決効力発生の件              |

6. 閉会のことば

## 第一号議案 令和4年度活動報告承認の件

I 令和4年度は、第54回通常総代会で定めた「令和4年度の活動方針」に基づき活動を行いました。

(令和4年度活動方針の概要)

・令和4年度は、組合員が組合員を増やす取り組みをなお一層進め、加入口数160,000口を実現します。

### II 活動結果

#### 1 組合員・加入者を増やす取組み

(1) 当生協は、昭和43年度から自治会とともに歩む助け合いの組織であり、「小さな掛金で大きな助け合い」という制度・内容を持つ貴重な共済であることを総代会、理事会、各市町、各区において、再確認しました。

(2) 令和4年度も、活動方針に基づき各市・各町・各区において、助け合いの輪を広げ、契約口数の減少を止め、一人でも多く増やす取り組みを行ってきました。

(3) 具体的には、北九州市では、交通災害共済事業の概要を掲載した町内回覧用のチラシなどを作成し、各区の自治会・婦人会などのご協力をいただきながら地域住民の皆様方への周知活動を行ってきました。また、市政だより等の広報誌や広報用ポスターを活用し、より多くの皆様方に交通災害共済事業の周知を図ってきました。

各市・各町においても、独自にチラシやグッズの配布を行うなど加入者確保のための取り組みを行いました。

また、民間の保険会社と連携して、交通災害共済への加入の動機づけとなるよう、当該保険会社の「個人賠償責任補償」「医療補償」「携行品補償」の案内を町内会等回覧用チラシに掲載する等、加入者の増加対策を図ってまいりました。

(4) 以上の活動の結果、令和4年度の組合員数は57,254人、前年度比で6,501人の減、加入口数では令和4年度が137,652口、前年度比で15,334口の減となりました。

	2年度	3年度	4年度			3年度比
	加入口数	加入口数	新規組合員数	組合員数	加入口数	
門 司 区	18,628	17,418	47	6,691	16,079	△ 1,339
小 倉 北 区	21,053	19,423	92	7,041	17,960	△ 1,463
小 倉 南 区	24,726	22,370	64	8,192	20,751	△ 1,619
若 松 区	12,686	11,766	60	4,457	10,835	△ 931
八 幡 東 区	12,622	11,697	33	4,531	10,738	△ 959
八 幡 西 区	29,597	27,274	75	9,867	24,828	△ 2,446
戸 畑 区	7,338	6,719	12	2,509	6,157	△ 562
小 計	126,650	116,667	383	43,288	107,348	△ 9,319
中 間 市	6,429	5,863	29	2,582	5,362	△ 501
水 巻 町	3,504	3,264	29	1,099	3,074	△ 190
芦 屋 町	3,928	3,512	26	1,534	3,342	△ 170
遠 賀 町	3,120	2,954	20	1,227	2,681	△ 273
岡 垣 町	7,731	6,863	11	1,331	3,132	△ 3,731
小 計	24,712	22,456	115	7,773	17,591	△ 4,865
行 橋 市	9,303	8,657	51	3,973	7,996	△ 661
苅 田 町	3,462	3,219	9	1,510	2,926	△ 293
み や こ 町	2,038	1,987	16	710	1,791	△ 196
小 計	14,803	13,863	76	6,193	12,713	△ 1,150
合 計	166,165	152,986	574	57,254	137,652	△ 15,334

## 2 自由脱退処理（所在不明の組合員の整理）について（報告）

長期間組合事業を利用していない組合員を対象に所在調査を行った結果、所在が不明な組合員について、組合脱退の予告があったものと見なし、定款第10条第2項の規定に基づき、次のとおり脱退処理を行いました。

### （1）対象者

令和2年度までに組合員となり、2期連続して組合事業を利用していない組合員で、所在調査の結果、所在が不明の組合員（455名）

### （2）脱退手続

令和5年2月16日開催の理事会で議決承認後、令和5年3月31日付で自由脱退処理を行いました。

## 第二号議案 令和4年度決算報告及び剰余金処分（案）承認の件

### 1 決算概要

#### (1) 損益の状況

ア 令和4年度を受入共済掛金は、68,869千円となり、対前年度比で7,681千円の減となりました。

イ 令和4年度の支払共済金は、21,326千円となり、対前年度比で8,062千円の減となりました。なお掛金収入の31.0%を共済金として支払っています。

ウ 令和4年度決算は、総収益が111,008千円、対前年度比で11,125千円の減となりました。また、総費用は108,137千円、対前年度比で11,546千円の減となりました。この結果、収支差額は2,871千円の黒字となり、税法上の処理後の当期剰余金は772千円となりました。

### 2 剰余金処分案

令和4年度決算における当期剰余金は772千円となり、前期繰越剰余金407千円と合わせると当期末未処分剰余金は1,179千円となりました。このうち700千円を法定準備金として積み立てることとします。なお、残りの480千円は、次期剰余金として繰越します。

## 令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

### 1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	令和4年6月17日		
総代会日現在総代数	184名		
出席総代組員数	本人	21名	
	書面	137名	
	計	158名	
(重要な議事、議決事項及び議決状況) 第1号議案 令和3年度活動報告承認の件 <span style="float: right;">承認可決</span> 第2号議案 令和3年度決算報告及び剰余金処分(案)承認の件 <span style="float: right;">承認可決</span> 第3号議案 令和4年度活動方針決定の件 <span style="float: right;">承認可決</span> 第4号議案 令和4年度予算決定・役員報酬承認の件 <span style="float: right;">承認可決</span> 第5号議案 令和4年度役員選任の件 <span style="float: right;">承認可決</span> 第6号議案 議案議決効力発生の件 <span style="float: right;">承認可決</span>			

### 2 組員に関する事項

#### (1) 組員出資金増減表

	組 合 員 数	出 資 口 数	出 資 金 額
3年度末現在	447,216 人	1,203,829 口	120,382,900 円
4年度中増加分	574	3,690	369,000
4年度中減少分	964	6,105	610,500
<b>4年度末現在</b>	<b>446,826</b>	<b>1,201,414</b>	<b>120,141,400</b>

### 3 共済事業の実施状況

#### (1) 共済事業加入者掛金収入状況

年度	区分		総口数 口	共 済 掛 金 円
	契約人員	人		
元年度末現在	1口	124,197	176,993	88,496,500
	150,595			
2年度末現在	2口	26,398	166,231	83,115,500
	139,121	1口 113,760		
		2口 23,612		
3年度末現在	3口	1,749	153,101	76,550,500
	127,706	1口 104,349		
		2口 21,319		
4年度末現在	3口	2,038	137,739	68,869,500
	114,025	1口 92,499		
		2口 19,338		
		3口 2,188		

(2) 共済金支払明細表

		1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	小計	追加分	合計
3 年度 (A)	件数	9	0	80	206	138	47	480	(3)	480
	金額	11,700	0	4,327	8,600	3,827	905	29,359	29	29,388
4 年度 (B)	件数	2	0	60	207	170	64	503	(1)	503
	金額	2,100	0	3,753	8,542	5,497	1,429	21,321	5	21,326
比較 増減 (B-A)	件数	△7	0	△20	1	32	17	23	(△2)	件 23
	金額	△9,600	0	△574	△58	1,670	524	△8,038	△24	千円 △8,062

( ) は件数に含まない

4. 役員、職員総代等の組織の状況

(1) 役員状況

令和5年3月31日現在

役職名	氏名	備考
理事長	北橋健治	前北九州市長
副理事長	梅本和秀	前北九州市副市長
専務理事	辰本道彦	市民スポーツ局安全・安心推進部長
理事	草野智彦	北九州市民共済生活協同組合事務局長
理事	藤沢加代	北九州市議会議員
理事	酒井光義	北九州市保育所連盟会長
理事	遠藤禎幸	連合福岡・北九州地域協議会事務局長
理事	山下洋介	門司区自治総連合会会長
理事	島本喜多江	門司区婦人会連絡協議会会長
理事	肝付太郎	小倉北区自治総連合会会長
理事	中村啓子	小倉北区連合婦人会会長
理事	松井清記	小倉南区自治総連合会会長
理事	平野建	若松区自治総連合会会長

理事	畠中聡之	八幡東区自治総連合会会長
理事	高宮歳継	八幡西区自治総連合会会長
理事	太田康子	八幡西区婦人会連絡協議会会長
理事	三上久恵	戸畑区自治総連合会会長
理事	浜和枝	戸畑区婦人会協議会会長
理事	田代謙介	中間市総務部長
理事	吉岡正	前水巻町副町長
理事	中西新吾	芦屋町副町長
理事	行事和美	前遠賀町副町長
理事	義経俊二	岡垣町副町長
理事	戸次憲一	行橋市副市長
理事	城野和幸	苅田町副町長
理事	進光晴	前みやこ町総務課長
監事	三浦隆史	北九州市PTA協議会会長
監事	谷川哲也	連合福岡・北九州地域協議会
監事	鈴木雅子	元北九州市職員研修所長

(2) 職員の状況

令和5年3月31日現在

区分	前期末数	当期末数	平均年齢	平均勤続年数
職員数	6名	7名	58.4歳	8.0年

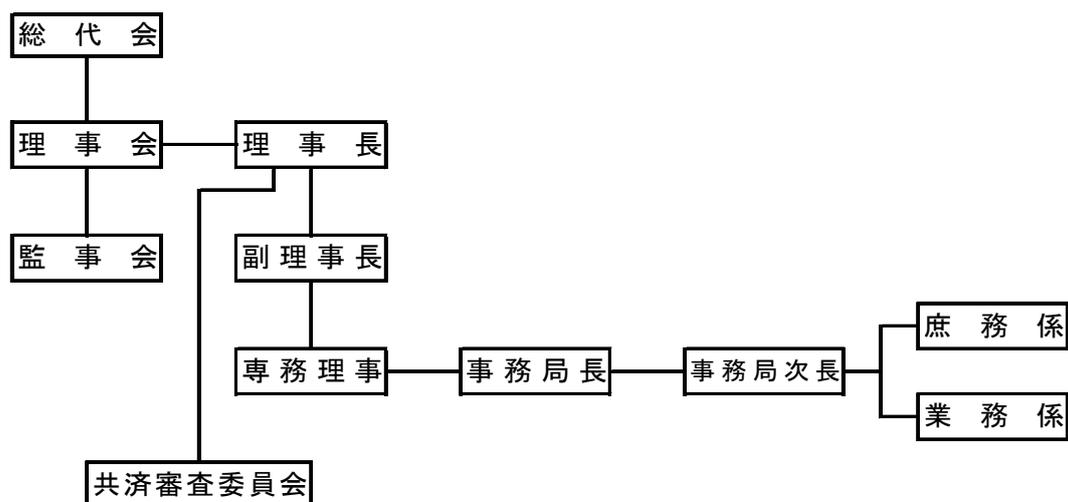
(3) 総代の状況

令和5年3月31日現在

区・市・町	総代数	区・市・町	総代数
門司区	21名	水巻町	3名
小倉北区	26名	芦屋町	4名
小倉南区	25名	遠賀町	3名
若松区	15名	岡垣町	6名
八幡東区	17名	行橋市	10名
八幡西区	29名	苅田町	4名
戸畑区	13名	みやこ町	3名
中間市	6名	合計	185名

(4) 組織

令和5年3月31日現在



5. 過去3年間における組合の事業の概況

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
契約人数 (人)	114,025	127,706	139,121
契約口数 (口)	137,739	153,101	166,231
契約高 (万円)	16,528,680	18,372,120	19,947,720
共済支払件数 (件)	503	480	593
基礎利益 (円)	6,314,913	6,278,087	6,489,374
受入共済掛金 (円)	68,869,500	76,550,500	83,115,500
支払共済金 (円)	21,326,400	29,387,900	29,598,500

注記 基礎利益＝経常剰余＋異常危険準備金繰入額－異常危険準備金戻入額

## 6 過去3年間における組合の財産の概況

### (1) 貸借状況

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和3年度	令和2年度
資産の部	現金及び預金	329,179,061	325,412,015	322,136,930
	有価証券	0	0	0
	その他の資産	5,000	5,000	5,000
	固定資産等	1,441,205	2,157,597	3,070,991
資 産 合 計		330,625,266	327,574,612	325,212,921
負債の部	支払備金	4,800,000	3,600,000	3,600,000
	責任準備金	134,971,110	135,362,885	134,830,110
	引当金	-	-	-
	その他の負債	5,424,665	3,712,974	3,797,685
負 債 合 計		145,195,775	142,675,859	142,227,795
資本の部	組合員出資金	120,141,400	120,382,900	120,471,200
	法定準備金	64,108,200	62,108,200	60,108,200
	未処分剰余金	1,179,891	2,407,653	2,405,726
資 本 合 計		185,429,491	184,898,753	182,985,126
負債及び資本合計		330,625,266	327,574,612	325,212,921

### (2) 損益状況

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和3年度	令和2年度
経常収益	共済掛金等収入	68,869,500	76,550,500	83,115,500
	共済契約準備金戻入額	41,846,500	45,141,250	44,227,750
	資産運用収益	9,225	10,755	45,014
	引当金戻入額	-	-	-
	その他の経常収益	283,073	430,511	358,408
合 計		111,008,298	122,133,016	127,763,652
経常費用	共済金等支払額	21,328,400	29,388,400	29,599,000
	共済契約準備金繰入額	42,654,725	45,674,025	49,297,025
	資産運用費用	-	-	-
	事業経費	44,153,735	44,620,029	46,534,028
合 計		108,136,860	119,682,454	125,430,053
経常剰余金		2,871,438	2,450,562	2,333,599
税引前当期剰余金		2,871,438	2,450,562	2,333,599
法人税等		2,099,200	448,635	335,381
当期剰余金		772,238	2,001,927	1,998,218

## 貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>I 現金及び預金</b>	329,179,061	<b>I 共済契約準備金</b>	139,771,110
1. 現 金	743,100	1. 未経過共済掛金	34,411,250
2. 当 座 預 金	0	2. 異常危険準備金	100,559,860
3. 普 通 預 金	111,435,961	3. 支 払 備 金	4,800,000
4. 定 期 預 金	217,000,000	<b>II 未 払 税 金</b>	2,097,800
<b>II 業務用固定資産</b>	1,441,205	<b>III その他負債</b>	3,326,865
1. 有形固定資産	443,256	1. 預 り 金	346,643
2. 無形固定資産	997,949	2. 出 資 預 り 金	2,980,222
<b>III 関係団体出資金</b>	5,000	3. 未 払 金	0
		負 債 合 計	145,195,775
		(純資産の部)	
		<b>I 組合出資金</b>	120,141,400
		<b>II 法定準備金</b>	64,108,200
		<b>III 前期繰越剰余金</b>	407,653
		<b>IV 当期剰余金</b>	772,238
		純 資 産 合 計	185,429,491
<b>資 産 合 計</b>	330,625,266	<b>負債及び純資産合計</b>	330,625,266

## 損 益 計 算 書

自 令 和 4 年 4 月 1 日  
至 令 和 5 年 3 月 31 日

(単位：円)

	科 目	金	額
経          常	(経常収益)		111,008,298
	I 共済掛金等収入	68,869,500	
		68,869,500	
	II 共済契約準備金戻入額	41,846,500	
	1. 責任準備金戻入額	41,846,500	
	未経過共済掛金戻入額	38,246,500	
	異常危険準備金戻入額	0	
	支払備金戻入額	3,600,000	
	III 資産運用収益	9,225	
	1. 利息及び配当金等収益	9,225	
(1) 預金利息	9,225		
(2) 有価証券運用利息	0		
IV その他経常収益	283,073		
損          益	(経常費用)		108,136,860
	I 共済金等支払額	21,328,400	
	1. 支払共済金	21,326,400	
	2. 支払解約返戻金	2,000	
	II 共済契約準備金繰入額	42,654,725	
	1. 未経過共済掛金繰入額	34,411,250	
	2. 異常危険準備金繰入額	3,443,475	
	3. 支払備金繰入額	4,800,000	
	III 事業経費	44,153,735	
	1. 人件費	31,123,876	
2. 物件費	8,289,089		
3. 加入促進費	4,740,770		
	経 常 剰 余		2,871,438
	税 引 前 当 期 剰 余 金		2,871,438
	法 人 税 等		2,099,200
	当 期 剰 余 金		772,238
	前 期 繰 越 剰 余 金		407,653
	当 期 未 処 分 剰 余 金		1,179,891

## 剰余金処分案

(単位：円)

<b>I 当期末未処分剰余金</b>		1,179,891
1. 前期繰越剰余金	407,653	
2. 当期剰余金	772,238	
<b>II 当期処分額</b>		700,000
法定準備金	700,000	
<b>III 次期繰越剰余金</b>		479,891

**【注記】**

- 1 前期繰越剰余金及び次期繰越剰余金には、教育事業等繰越金 200,000 円を含みます。

## 附 属 明 細 書

### 1 組合員資本の状況

(単位：円)

区 分	期首残高	増 加 額	減 少 額	期末残高
出 資 金	120,382,900	369,000	610,500	120,141,400
法 定 準 備 金	62,108,200	2,000,000	0	64,108,200
合 計	182,491,100	2,369,000	610,500	184,249,600

### 2 固定資産等の状況

#### (1) 固定資産明細表

(単位：円)

資 産 の 種 類		期 首 帳 簿 価 額	当 期 増 減 額	当 期 償 却 額	当 期 末 帳 簿 価 額	当 期 末 償 却 累 計 額
有形 固定 資産	器 具 備 品	738,759	0	295,503	443,256	924,814
無形 固定 資産	ソフトウェア開発費用	1,036,750	0	319,000	717,750	877,250
	ソフトウェア開発費用	382,088	0	101,889	280,199	229,250
		2,157,597	0	716,392	1,441,205	2,031,314

#### (2) 関係団体等出資金明細表

(単位：円)

関係団体等	期首残高	増 加 額	減 少 額	期末残高
福岡県生活協同組合連合会	5,000	0	0	5,000

### 3 役員報酬の状況

(単位：円)

区 分	定款上の定員(名)	支給人員(名)	支給額
理 事	25~28	2	5,157,000
監 事	2~4	0	0
合 計		2	5,157,000

### 4 事業経費の明細

(単位：円)

科 目	金 額
1. 人 件 費	31,123,876
役員報酬	5,157,000
職員給与	20,995,702
福利厚生費	4,971,174
2. 物 件 費	8,289,089
減価償却費	716,392
賃借料	605,351
事務費	1,287,823
光熱水費	842,929
印刷費	1,343,702
保険料	30,000
通信費	1,008,651
諸会議費	305,788
車両費	512,260
宣伝費	831,296
電算維持費	404,897
費用弁償	400,000
3. 加入促進費	4,740,770
加入促進費	3,578,010
事務補助費	1,162,760
事業経費合計	44,153,735

5 支払余力比率 4747%

6 その他

(1) 銀行預金等明細表

(単位：円)

金融機関名		期首残高	期末残高	当期増減額
福岡銀行 八幡支店	普通預金	18,418,415	17,629,744	△788,671
	定期預金	50,000,000	50,000,000	0
みずほ銀行 北九州支店	普通預金	2,849,362	2,924,190	74,828
	定期預金	22,000,000	22,000,000	0
西日本シティ銀行 北九州営業部	普通預金	33,688,714	40,893,558	7,204,844
	定期預金	70,000,000	70,000,000	0
北九州銀行 八幡支店	普通預金	15,798,530	17,045,754	1,247,224
	定期預金	35,000,000	35,000,000	0
福岡ひびき信用金庫 中央町支店	普通預金	36,656,994	32,942,715	△3,714,279
	定期預金	40,000,000	40,000,000	0
合 計	普通預金	107,412,015	111,435,961	4,023,946
	定期預金	217,000,000	217,000,000	0

# 監 査 報 告 書

令和5年5月9日

北九州市民共済生活協同組合  
理事長 北 橋 健 治 様

監事 三浦 隆史   
監事 谷川 哲也   
監事 鈴木 雅子 

## I 監査の方法及びその内容

私たちは、当組合の令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の事業報告書、決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）及びその附属明細書並びに理事の業務執行状況について監査を行った。  
私たちは、この監査を生協監事監査基準に準拠して行った。

## II 監査意見

### 1 決算報告について

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当組合の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 決算関係書類及びその附属明細書は、当組合の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 剰余金処分に関する議案は、法令及び定款に適合しているものと認める。

### 2 理事の業務執行状況について

- (1) 理事は、法令、定款・規約に従い、総代会において決定された事業方針に基づいて職務を遂行しているものと認める。

## 第三号議案 令和5年度活動方針決定の件

昭和43年度から自治会とともに歩む助け合いの制度です！

令和5年度は、組合員が組合員を増やす取り組みをなお一層進めることを最大の活動方針とします。

### 1 組合員が組合員・加入者を増やす取り組みを今年度も引き続き広げます。

昭和43年北九州市の発議により、相互扶助実践の場として、自治会自らが助け合いの組織である生協を設立して以来、54年にわたって交通災害共済事業を行ってまいりました。しかし、現在の加入口数は、昭和61年度のピーク時に比べて4分の1近くにまで減少しています。加入口数がこれ以上減少すれば、交通災害共済事業の維持そのものが困難になります。

- (1) 交通災害共済事業を継続するためにも、今一度、共済設立当初に立ち返り、私たち組合員が組合員・加入者を増やす取り組みを昨年度に引き続き実施していきます。
- (2) 加入者等を増やす取り組みといたしましては、自治会・婦人会等を通じた組織的な取り組みとお隣さん・友人・知人に加入を勧めるという人と人のつながりを意識した取り組みを実施していきます。

### 2 加入口数の維持確保のため以下の取り組みを行います。

- (1) 交通災害共済事業は「助け合い」の理念で成り立つ事業であることを地域の皆様に広く知っていただくため、私たち組合員が媒体となって、またホームページ・チラシ等、あらゆる広告媒体を使って広げていきます。

#### (2) 交通共済の特徴である

- ・ 共済制度により、お手軽な掛金で安心の保障
- ・ 年齢に関係なく、小さなお子さんから高齢者の方までどなたでも入れる
- ・ 加入にあたって健康状態など面倒な審査はいっさいなし
- ・ 他の保険給付にかかわらず保障
- ・ 共済金は一定の書類をそろえるだけ！審査は簡単で支払いが早い！
- ・ 共済金は7日間以上の入・通院でお支払い

などを前面に打ち出し、交通共済の特徴を積極的にアピールします。

- (3) 広告媒体については、毎年作成している交通災害共済事業の概要を掲載した町内会等回覧用の「チラシ」、交通災害事業の内容等を詳細に掲載した「リーフレット」等の印刷物の内容を充実させます。また、市政だよりや自治会だよりなど地域の皆様に身近な広告媒体を積極的に活用します。
- (4) 人が集まるイベント施設や子育て支援センターなど子供関連施設、市民センター、区役所等にチラシ、リーフレット等を設置します。
- (5) 各市町においては、各地域の実情に応じた取り組みを行い、加入促進を

図ります。

(6) 令和5年度の新たな取り組みとして

- ・令和6年4月以降に加入する方に対しては掛金300円の制度を導入し、大学生等新入学生をターゲットとして4月に効果的な加入活動を実施します。
- ・多くの方に交通共済を身近に感じてもらうため、「交通災害共済キャッチコピー」を募集します。
- ・交通災害事業に加入している組合員に限り東京海上日動火災保険(株)が取り扱う「介護補償」について令和5年度から新たに割引の対象となります。なお、「個人賠償責任補償」は令和2年度から、「医療補償」「携行品補償」については令和3年度から既に割引の対象としています。
- ・「チラシ」や「リーフレット」については、キャッチコピー等の新たな取り組み内容を掲載するため、紙面を拡大します。

(7) 以上の取り組みにより、令和5年度は、加入口数160,000口を目標として設定します。

## 第四号議案 令和5年度予算決定・役員報酬承認の件

### 1 令和5年度予算の件

- (1) 際限なく事業、そして事業を担う体制を縮小することはできません。昭和61年をピークに一貫して減少している契約口数を増やす取り組みを行います。
- (2) 収入の部で、事業収入は、加入口数160,000口の受入共済掛金80,000千円を予算とします。
- (3) 支出の部で、支払共済金は、28,000千円を見込みます。一般管理費では、4年度に引き続き、組合員・加入者・口数を増やすために配布する交通災害共済の事業内容を掲載したリーフレットや新規加入者の促進に向けた回覧などに使用できるチラシの作成料などの経費を計上します。
- (4) 当期剰余は、427千円を見込みます。

### 2 令和5年度役員報酬の件

令和5年度の役員報酬については、下記の総額の範囲とし、その範囲内における役員報酬額、支給方法等については、理事に関しては理事会に一任をお願いします。

- (1) 理事の報酬      総額    500万円
- (2) 監事の報酬      総額    無報酬

# 令和5年度予算目論見書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

支 出 の 部			収 入 の 部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	(円)	(円)		(円)	(円)
<b>事業支出</b>		<b>28,001,000</b>	<b>事業収入</b>		<b>80,000,000</b>
支払共済金	28,000,000		受入共済掛金	80,000,000	
支払解約返戻金	1,000				
<b>共済契約準備金繰入</b>		<b>44,000,000</b>	<b>共済契約準備金戻入</b>		<b>39,211,000</b>
未経過共済掛金繰入	40,000,000		未経過共済掛金戻入	34,411,000	
異常危険準備金繰入	4,000,000		異常危険準備金戻入	0	
支払備金繰入	0		支払備金戻入	4,800,000	
<b>一般管理費</b>		<b>47,052,000</b>	<b>事業外収入</b>		<b>269,000</b>
役員報酬	4,656,000	32,819,000	受入利息	9,000	
給与諸手当	22,757,000		雑収入	260,000	
福利厚生費	5,406,000				
減価償却費	716,000	9,492,000			
賃借料	534,000				
事務費	993,000				
光熱水費	843,000				
印刷費	1,350,000				
保険料	30,000				
通信費	1,008,000				
諸会議費	307,000				
車両費	510,000				
宣伝費	1,799,000				
電算維持費	352,000				
費用弁償	955,000				
渉外費	5,000				
委託費	90,000				
加入促進費	3,578,000	4,741,000			
事務補助費	1,163,000				
<b>当期剰余金</b>		<b>427,000</b>			
<b>合計</b>		<b>119,480,000</b>	<b>合計</b>		<b>119,480,000</b>

## 第五号議案 事業規約の一部改正について

- 1 交通災害共済事業の共済期間は、事業規約において毎年10月1日から翌年9月30日までとされているが、共済期間の中途において加入の申込みをした者の共済期間は、加入の申込みをした翌日からその日以後はじめて到来する9月30日までと規定されています。
- 2 しかし、共済掛金は、加入申込み日が共済期間の中途の場合においても、共済期間開始日に加入した場合と同額の1口につき年500円となっています。
- 3 そこで、共済期間の長短に応じた掛金とするため、事業規約第12条を改正します。

(比較対象表)

新条文 (改正後)	旧条文 (改正前)
(共済掛金額) 第12条 共済掛金額は、共済契約1口につき年500円とし、その算定は、別表第1共済掛金額算出方法書に定める方法によるものとする。 2 <u>次条第1項の共済期間の中途において加入の申込みをしようとする者のうち、申込み日が4月1日以降となる者の共済掛金額は、1口につき300円とする。</u>	(共済掛金額) 第12条 共済掛金額は、共済契約1口につき年500円とし、その算定は、別表第1共済掛金額算出方法書に定める方法によるものとする。

- 4 施行期日 この規約は、令和5年10月1日から施行する。

## 第六号議案 令和5年度役員選任（補充）の件

今総代会は、役員（理事・監事）の改選期ではありませんが、令和4年度で退任される理事・監事がおられますので、以下の方を理事・監事として補充することを提案します。任期は前任者の残り期間です。

	氏 名	選出区分	備 考
理事候補	武内和久（たけうちかずひさ）	全体	北九州市長
理事候補	大庭千賀子（おおばちかこ）	全体	北九州市副市長
理事候補	上田ゆかり（うえだゆかり）	全体	市民文化スポーツ局 安全・安心推進部長
理事候補	永井佑（ながいゆう）	全体	北九州市議会議員
理事候補	荒巻和徳（あらまきかずのり）	水巻町	水巻町副町長
理事候補	牛草英雄（うしぐさひでお）	遠賀町	遠賀町副町長
理事候補	辛嶋智恵子（からしまちえこ）	行橋市	行橋市市民部長
理事候補	白川三鶴（しらかわみつる）	みやこ町	みやこ町副町長
監事候補	石井佳子（いしいよしこ）	全体	北九州国際交流協会 専務理事

※退任理事・監事をご紹介します。おつかれさまでした。そしてありがとうございました。

（敬称略）

北橋健治・梅本和秀・辰本道彦・藤沢加代・吉岡正・行事和美・戸次憲一・進光晴・鈴木雅子

## **第七号議案 議案議決効力発生の件**

監督官庁の指導やその後の判断により、字句等を修正する可能性があります。このため、議決された各号議案につき、本旨に反しない範囲で字句修正を理事会に一任することを提案します。





## ホテルクラウンパレス小倉

福岡県北九州市小倉北区馬借 1-2-1

Tel. 093-511-4111

### ●電車

JR「小倉駅」から徒歩 11 分

JR「小倉駅」からタクシーで 8 分

### ●モノレール

且過駅から徒歩 5 分

### ●車（駐車場が限られていますので、自家用車でのお越しはご遠慮ください）

北九州都市高速「大手町ランプ」から車で 8 分

# 北九州市民共済生活協同組合